

☐ なぜこの本を選んだかと言うと、だからです。

☐ 合唱 / 合唱部 について、という印象・イメージ / ○○のときに～という経験 があります。

私が考える 合唱 / 合唱部 / 人前で歌をうたう の印象 / イメージは、です。

☐ 私はこの本を読んで、難病 ALS / 筋萎縮性側索硬化症 という病気を初めて知りました / に興味を持ちました。

一番おどろいた / 悲しかった / ショックだった ことは、ということ

(もし私 / 私の家族 が ALS になったら)だと思いました / だと感じました。

☐ 私が ALS で合唱部の 部員 / 顧問 ならだと思いました / だと感じました。

☐ ALS で 顧問 / 指揮 / 学校の先生 / 生活 をすることで一番大変だなと思ったことは、
です。

もし私ならのではないかと / かもしれない と思いました。

☐ 最初はうまくいかなかったけど、力を合わせて / 前向きに / みんなで協力して / よい点はのばして / 成長して
いる様子を読んで、と思いました / と感じました。

☐ 私も【困難だけど頑張れた・最後までがんばれなかった出来事 / みんなで協力した体験 / 少しずつだけど成長
できた思い出】①状況の説明：いつ・どこで・だれが / だれに ②行動：きっかけ / 理由・何を・どうした・どの
ように / どのくらい・なぜ / どうして ③状況 / 心の変化：どうなったのか、どう思ったのか、何が変わったか
ということがありました。そのこと / 経験から、

(協力すること・力を合わせることの大事さ / 困難でもあきらめないこと / 少しずつでも成長すれば～)

という考え方ができるようになりました / という気持ちがわかりました。

☐ 内気なマナミは 合唱 / 合唱コンクール を通して、大きな声で歌えるように～ / 自分の中のドラゴンを～ /
自分の可能性に～ / あきらめずに壁を壊して～ / みんなと力を合わせることができて～

私はと思いました / と感じました。

☐ もし、もし私がマナミなら / 合唱部の仲間なら / 私も同じように挑戦したら、
なのではないかと思いました / 考えました。

☐ この本を読んで一番 感動した / 共感した / ワクワクした こと / 場面 / 言葉 は、です。

なぜなら、だからです。

もし私ならのではないかと / かもしれない と思いました。

□この本を読んで一番 共感した / 好きになった / 応援したくなった 人 / 登場人物 は、 。

～というところが、 。

□この本を読んで一番 ショックだった / 悲しかった / 衝撃を受けた こと / 場面 / 言葉 は、 。

なぜなら、 。

もし私が（そんなことを言われたら / そんなことになったら） ののではないかと / かもしれない と思いました。

□最初持っていた 難病 ALS/ 筋萎縮性側索硬化症 / 治療法のない病気 の印象 / イメージは、

でしたが、本を読んで詳しく知ること、

に変わりました。

□今まで 難病 ALS/ 筋萎縮性側索硬化症 / 治療法のない病気 について、 あまり知りませんでした / 知る機会が

ありませんでした / 身近に考えたことはありませんでした。 けれど、この本を読んで 難病 ALS/ 筋萎縮性

側索硬化症 / 治療法のない病気 について知ること、

と考えるようになりました / と感じるようになりました。

□この新しい 情報 / 知識 / 気づき は、私にとって

と思います / と感じました。

□（本を読んで / 読書を通じて）知ること、【興味を持つことでより深く知れる・見る目が変わった体験 / 知る

ことでもっと知りたいという気持ちになった体験 / 自分と近い目線で知ることができて実感がわいた出来事】

①状況の説明 ②行動 ③状況 / 心の変化 ということがあったからです。そのこと / 出来事から、（どんなことも

知ることは大切 / たとえ辛いことでも知ることには意味がある / 未知のことを知ることができて本は役に立つ）

□私たちは（本やインターネットなどで）情報やたくさんの知識を得ることができます。興味・関心がなければ～ /

知的好奇心は～ / 昔と違って知る機会は平等で～ / もっと知りたいという気持ちは～ / 知識が増えた分だけ～

と思いました / と感じました。

□この本を読む前と後では、難病 ALS/ 筋萎縮性側索硬化症 / 治療法のない病気 についての見方が、

～と変わり、 より深く考えられ～ / きちんと理解しようと～ / いろいろな視点から～

□現代でも治療法のない病気や難病があります。 誰でも 病気になる可能性はあります / 家族が病気になって

しまうこともあります / 大切な人が病気になってしまうこともありえます。だからこそ、

ということを改めて考えさせられました。